

ちたのふくし

やさしさを まちのチカラに

令和8年
4月号
No.195



おしえて!

チータン先生

社協会費

こんなところに **生きています!**



まごころありがとう

令和7年10月22日～令和8年1月23日 次の皆さまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

寄付金

- 匿名 100,000円 - 生活困窮者支援のために
- 匿名 100,000円 - 障がい者福祉事業推進のために
- 出光興産株式会社 愛知事業所 20,000円 - 児童福祉事業推進のために
- 久木ちる子 10,000円 - ボランティア事業推進のために
- 全農サイロ株式会社 東海支店 1,576円 - 児童福祉事業推進のために

寄付物品

- 株式会社LIXIL物流 知多物流センター 食料・飲料 多数
- 知多市カートル友好交流会 エコカップ 多数
- COZY NAGAI 紙おむつ・口腔ケアスポンジ・洗浄綿 多数

総合ボランティアセンター からのお知らせ

ボランティアタウンちた2026できました!

ボランティアをお願いしたい人、活動したい人のためのガイドはこちら ▶ [ボランティアタウンちた2026](#)



フリースペース「ひみつきち」

参加者・ボランティア
募集中

発達に不安がある子どもとそのきょうだい児を対象に親、ボランティアの方々と様々なイベントを通して、子どもの成長を参加者同士と一緒に分かちあえる場所となっています。



フリースペース
「ひみつきち」

詳しくは二次元コードへ ▶

ボランティア活動保険

安心してボランティア
活動をするために

ボランティア本人のためのボランティア活動保険と主催行事の参加者のためのボランティア行事用保険の2種類あります。補償内容、加入方法などの問合せは総合ボランティアセンターへ。

未来創造 フォーラム in知多市2026

日時 4月12日(日)13:00～15:30
場所 知多市勤労文化会館2階研修室1
内容 子どもの「第三の居場所」を考える
主催 (一社)教育フォーラム21

詳細は右記の
二次元コードから ▶

申込み: 4/10まで



未来創造フォーラム
in知多市2026

社会福祉協議会 からのお知らせ



相談受付時間

相談受付時間は9:00～16:00です。
ご協力をお願いします。

認知症介護者交流会

日時 毎月第3水曜日
場所 福祉活動センター
対象 認知症の方を介護しているご家族
参加費 100円/回



認知症介護者
交流会

高齢者相談 支援センター からのお知らせ

ヘルパー募集

知多市社会福祉協議会では、地域の生活を支える訪問ヘルパーを募集しています。詳しくはこちら ▶ [ヘルパー募集](#)



小梅カフェ

認知症の方や介護しているご家族、地域のみなさま、誰でも気軽に集える場所です。

詳しい日時などはホームページへ ▶



小梅カフェ

認知症介護者交流会、小梅カフェの詳細はHPをご覧ください。

社会福祉法人知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6
TEL 0562-33-7400 FAX 0562-32-1479

地域支え合い推進チーム(CSW) TEL 0562-39-0800
総合ボランティアセンター TEL 0562-39-0800
高齢者相談支援センター TEL 0562-54-1211
自立生活サポートセンター TEL 0562-39-3060
障がい者相談支援センター TEL 0562-54-4800
ヘルパーステーション TEL 0562-39-1050



社協SNS



社協会費は何に使われているの？

いただいた会費はこんなところに活用されています！（一例）

- コミュニティ 地域福祉 活動推進事業
- ボランティア 活動育成事業
- 社会福祉 協力校事業
- 地域支え合い 推進事業
- あんしんとなり組・避難行動要支援者 支援事業
- 移送サービス 事業
- 車いすの 貸し出し事業
- 地域食堂 交流会
- 災害時対応 物品整備事業
- 長期・年長 ひきこもりを 抱える家族の集い



福祉体験作文コンクール

入選 旭南中学校3年 石井心陽さん (入選当時)

愛知県社会福祉協議会が主催するこのコンクールでは、福祉・ボランティア活動を通じて感じたことや考えたことを表した作文を県内の児童・生徒さんから毎年、募集しております。令和7年度は県内186校324編の応募がありました。その中から28作品の入選作品が選ばれ、知多市立旭南中学校3年(入選当時)石井心陽さんの作文「みんなで食べるとおいしいね」が入選しました。



作文全文はこちら



Q. 入選と聞いて率直な感想を教えてください。

A. 嬉しい反面、びっくりしました。作文の内容は誰にでもできる経験ではないので、それを作文に書くことができ、さらに入選までできて嬉しいです。

Q. 子ども食堂をやろうと思ったきっかけはありますか。

A. 祖母の影響もありますが、テレビでも子ども食堂の特集をしていたのを見て、興味が湧きました。家に居づらい子の居場所があるといいなと思い、自分も子ども食堂をやりたいと思いました。

Q. 「みんなで食べるとおいしいね」と思ったきっかけはありますか。

A. 家族だけでなく、南粕谷ハウスに来てくれる大好きな人たちと色々な話をしながら食べると、よりおいしいと感じるようになりました。

Q. 今後、どのような子ども食堂・地域食堂にしていきたいですか。

A. もっと子ども食堂に子ども達が興味をもってもらえるように、子ども自身がイベントの企画・運営をやってみようと思っています。南粕谷ハウスには応援してくれる大人が大勢いるので、ぜひ実現したいと思います。

お問い合わせ

社会福祉協議会会員(会費)については、お気軽にお問い合わせください。

知多市社会福祉協議会 TEL.0562-33-7400

(知多市緑町32-6)



青少年ボランティア・市民活動体験事業

夏休み期間に学生自身が興味関心のある活動を体験し、福祉やボランティアの理解を広げます。その様子を絵日記にまとめていきます。二次元コードからご覧ください。



青少年ボランティアHP



子ども食堂・地域食堂について

本会では、子ども食堂の立ち上げ支援や市内10か所の子ども食堂・地域食堂に対し、運営支援(物資支援、活動者交流、研修など)を行い、その活動をサポートしています。



車いすの貸し出し・移送サービス(車いす専用車両の貸し出し)について

高齢者 身体障がい者、傷病者の方などに車いすの貸し出しを行っています。また、常時車いすを使用され外出が困難な方などに福祉車両の貸し出しを行っています。



移送サービスHP



車いすの貸し出しHP

利用者の声

病院への通院に利用させていただいて、とても助かっています。今まで外出が大変でしたが、おかげさまで家族と旅行に行けました！使いやすくて助かっています。

通院のハードルが下がり、気楽になりました。ちょっとした外出にも利用できると聞いたのでまた利用したい。

みんなもって使えばいいのと思った。

鍵の返却もポスト投函でよかったり、時間のしぼりが厳しくないのがよかった。

気軽に借りれて、車いすのまま載せ替えられるところがとても便利だった。